

令和4年12月12日

洞爺湖町議会令和4年12月会議
教育長行政報告

番 号 件 名

- 1 地域別教育懇談会の開催について
- 2 バイオリン演奏会の開催について
- 3 「世界遺産子どもサミット」の開催について
- 4 各種事務事業の取組状況について

1 地域別教育懇談会の開催について

去る11月24日、28日、30日の3日間、洞爺地区、虻田地区と洞爺湖温泉地区において、それぞれ昼の部・夜の部の2回、合計6回にわたり、洞爺湖町の子どもたちの未来を考える日と称した地域別教育懇談会を開催し、今後の教育行政を展開していく上での住民の率直な意見を伺ったところでございます。

懇談会では、「洞爺湖町の子供たちの姿と新しい教育の動き」、「洞爺湖町の社会教育の現状」、「洞爺湖町の教育施設の現状と課題」の3つのテーマについて懇談を行い、累計36名の方々から日頃より思い描いている考えが述べられ、非常に意義のある懇談会となり、参加者たちからも教育のことを話し合える場として、今後も継続してほしいとの要望を受けたところであります。

今後につきましては、懇談会で出された意見やアンケート結果を踏まえ、どのように教育行政の方向性を定めていくか、地域や保護者とも相談しながら協議検討し、進めていきたいと考えておりますので、議員各位におかれましてもご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

2 バイオリン演奏会の開催について

本年度、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった「洞爺湖子ども芸術文化フェスティバル」の代替事業として、町内小中学校児童生徒が芸術文化を鑑賞・体験する機会を創出するため、町内在住で元NHK交響楽団バイオリン奏者である齋藤真知亜氏と、妻のバイオリン奏者・律子氏による、町内小中学校での演奏会を、次の日程で実施しております。

11月に演奏会を終えた虻田小学校からは、演奏がとても素晴らしく、子ども達もバイオリンの世界に引き込まれていたという報告を受けており、次年度以降の企画継続について要望を受けております。

教育委員会といたしましても、児童生徒が様々な芸術文化にふれる機会を設けていきたいと考えているところであります。

| 学校名 | 開催日 | 時間 |
|----------|-----------|---------------|
| 虻田小学校 | 11月10日(木) | 11時05分～11時50分 |
| | 11月11日(金) | 11時05分～11時50分 |
| 洞爺湖温泉小学校 | 12月23日(金) | 10時25分～11時10分 |
| とうや小学校 | 11月25日(金) | 10時35分～11時20分 |
| 虻田中学校 | 12月6日(火) | 11時30分～12時20分 |
| 洞爺中学校 | 12月17日(土) | 9時50分～11時20分 |

3 「世界遺産子どもサミット」の開催について

世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産が所在する自治体の小中学生を対象とした「世界遺産子どもサミット」が11月26日（土）に北海道教育委員会の主催で開催されました。

サミットは、筑波大学黒田教授の講演の後、道内外6市町の小中学生がそれぞれの遺跡での学習や活動の成果をオンラインで発表し、相互の縄文遺跡の保護や活用の取組を学びました。

洞爺湖町からは、虻田小学校、洞爺湖温泉小学校、とうや小学校の6年生5名が参加し、縄文土器づくりなどそれぞれの学校での学習内容について発表いたしました。

4 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

(1) 文化祭の開催について

町教育委員会との共催により「洞爺湖町総合文化祭」が、ステージ部門を（10月2日）洞爺湖文化センターを会場とし、展示部門を（10月15日～16日）あぶた体育館を会場に開催され、合わせて約600名の町民の方々にご覧いただきました。

また、洞爺地区では「洞爺湖町民文化祭」が、展示部門を（11月2日～5日）、芸能部門を（11月23日）いずれも洞爺総合センターを会場として開催され、合わせて約400名の町民の方々にご覧いただきました。

両文化祭は、洞爺湖町文化団体協議会並びにとうや文化協会の会員の皆様をはじめ、日頃、創作活動に励んでおられる方々の発表の場として盛会のうちに終了いたしました。

なお、虻田地区には児童が製作した縄文土器、洞爺地区には児童生徒の絵画を出品し、大変好評を博しておりました。

(2) 洞爺湖町男女共同参画計画推進委員の委嘱について

男女共同参画計画を推進するにあたり、広く町民の意見を反映させるため、10月1日付けをもって次の4名の方々に委員を委嘱いたしました。なお、第1回会議を10月27日に開催し、委員長に荒町美紀氏、副委員長に木村省平氏をそれぞれ選出し、洞爺湖町男女共同参画計画実施計画の策定等について審議いたしました。

◎委員長 ○副委員長

(敬称略)

| | 氏名 | 推薦団体等 |
|---|------|-----------------|
| ◎ | 荒町美紀 | ウイメンズネットワーク洞爺湖 |
| ○ | 木村省平 | 洞爺湖町社会教育委員 |
| | 加藤知子 | 洞爺湖町民生委員児童委員協議会 |
| | 寺嶋政明 | 洞爺湖町PTA連合会 |

(任期 令和4年10月1日～令和6年9月30日)

(3) 洞爺湖町男女共同参画講演会2022の開催について

「洞爺湖町男女共同参画講演会2022」を11月18日(金)に虻田ふれ合いセンターで開催し、43名の町民の皆様に参加いただきました。

今回は、札幌市男女共同参画センター菅原亜都子氏を講師に迎え、『持続可能なまちづくりの合言葉「ジェンダー平等」』をテーマに、今後ますます少子高齢化が進むなか、ジェンダーの視点を持ってまちづくりを考えていくことが大切であること、ジェンダーの視点とは何かをわかりやすく講演していただきました。参加した方からは「ジェンダー平等を考えるきっかけになった」等の意見をいただくなど、男女共同参画の理解を深めるきっかけとなりました。また、啓発グッズとして作成した洞爺湖町男女共同参画計画の基本目標などを掲載したオリジナルクリアファイルを来場者に配布いたしました。

今後も男女共同参画の普及に向けて、継続した取組を進めてまいります。

(4) 美術見学旅行について

美術見学旅行につきましては、令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響で中止しておりましたが、3年ぶりに白老町の国立民族共生象徴空間ウポポイを会場として実施いたしました。11月5日(土)、11月27日(日)の2回にわたって実施し、延93名に参加いただき博物館では展示物、舞踏などを見学しアイヌの人々の歴史や文化に触れていただきました。

(5) 「縄文遺跡群ボランティアガイド養成講座」の開催について

世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」道内構成資産について、来訪者にその特徴と価値を総合的に解説できるボランティアガイドを育成することを目的とした養成講座(北海道世界文化遺産活用推進実行委員会主催)が、11月19日(土)に入江・高砂貝塚館において開催されました。

当日は、町内外より15名の参加者があり、町学芸員による入江・高砂貝塚の保

存と整備についての解説や遺跡でのガイドの方法などについて学習を行いました。

(6) 学校給食の異物混入について

11月2日（水）に虻田中学校において提供いたしました給食の「麦入りごはん」を生徒が盛り付けていたところ、中にビニール片が混入しているのが発見されました。生徒が食べる前に発見しましたことから幸い大事には至りませんでした。大変不快な思い、ご迷惑をお掛けいたしましたことに対し、4日（金）に同校の保護者の皆さまに対しお詫びの文書を出したところであります。

ビニール片は、炊飯の過程において、何らかの理由により混入したものと思われ、給食センターとしても炊飯委託業者への指導をしたところであります。

今後、このようなことがないよう、関係者一同、調理過程において、更なる細心の注意を払い安全、安心な給食提供に努めてまいります。